

都留市パブリック・コメント制度 意見募集結果

案件名	第3次都留市子ども・子育て支援事業計画(案)について
意見提出期間	令和7年2月6日～27日
公表日	令和6年2月6日
意見等の提出件数	提出者1名、提出件数4件
意見等の受付方法	電子メール1名

意見等の内容	件数	市の考え方
【基本目標1 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実】 幼少期の子どもは体調を崩しやすいため、都留市立病院の小児科を度々利用させていただきます。待ち時間が長いことが、ネックだと感じるため、改善計画の重要度は高いものだと考えます。	1	【市立病院小児科の待ち時間について】 日々、多くの患者様にご来院いただいております、感染症の流行期等においては、特に患者様が集中するため、ご来院のタイミングによっては待ち時間が長くなってしまうことと存じます。 患者様にとって待ち時間は大変負担になることは十分に承知しておりますので、少しでもそのご負担を軽減していけるような対策及び対応について、引き続き検討してまいります。
【基本目標1 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実 6 子育てにかかる経済的支援の充実 ③ 保育園（所）・認定こども園の保護者負担金（保育料）の軽減】 これは、実施されると本当にありがたいものです。 世の中の多くの方の声でもあるように、子どもをもつうえで、大きなネックはお金だと思います。 世の中の物価高騰も続いているため、この施策の影響は大きいものと考えます。		【保育園（所）・認定こども園の保護者負担金（保育料）の軽減について】 令和元年10月より、幼児教育・保育の無償化がスタートし、幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳児クラスの子ども、住民税非課税世帯の0歳から2歳児クラスの子どもの保護者負担金は無料となっております。 本市における保護者負担金は、これまでも国基準より低い水準に設定することで、保育を希望する子育て世帯の経済的負担の軽減に努めてまいりました。 今後は、国が検討している子育て施策の拡充等の動向を注視する中で、安定的かつ恒常的な財源の確保等に係る検討を進めていくことで、子育ての喜びが実感できるまちづくりを推進してまいります。

【基本目標 6 子ども・子育て環境の整備 1 仕事と子育ての両立に向けた職場環境づくりの促進 ② 働き方改革促進事業】 市内事業者へ働き方改革を推進することはすべきであると思いますが、よりやるべきはまずは庁内からその取り組みに対して熱量を持って実施することが重要です。 その姿勢や成果により市内事業者へ推進が図られます。	働き方改革は、個々の事情に応じて、多様で柔軟な働き方を自ら選択できるようにするための取り組みであり、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や育児・介護との両立等、働く人たちのニーズの多様化といった課題を解決するために重要なものと認識しております。 本市では、定時退庁日（ノー残業デー）の設定、時差出勤勤務制度等の導入、各種ハラスメント防止に係る対策を講じることで、長時間労働の是正及び多様で柔軟な働き方を選択できるよう職場環境の整備を進めてまいりました。 山梨県においては、令和 5 年 6 月に「人口減少危機突破宣言」を打ち出し、県職員に向けて「男性職員は 3 ヶ月の育児休業を取得することを原則とする」、「対象となる男性職員の育児休業 100%」という目標を示すことで、男性職員の育児休業の取得率が飛躍的に向上しております。 当該事例等も参考とすることで、働きたいと選ばれる職場を目指し、働き方改革を強力に推進していくことで、職員の確保や定着、モチベーションの向上等に寄与し、より質の高い行政サービスを実現することで、市内事業者の模範となるよう努めてまいります。
【基本目標 6 子ども・子育て環境の整備 4 安全・安心な子育て環境の整備 ① 通学路・保育園等周辺道路の整備 ③ 都留市通学路安全推進協議会】 世の中的に防犯対策を進めなければならない状況となっています。この観点から本計画全般を通じて弱いと感じます。 悪意のある人は一定数いると考えられますし、まさかこんな田舎でということが、どこでも起きうることを念頭に、防犯カメラの設置等の対策を推進していただきたいと思います。	近年、全国的に子どもが被害にあう交通事故や犯罪が発生しており、安心して子育てをするためには、子どもが事故や事件に巻き込まれないような対策及び環境整備が重要であります。 本市においては、地域住民と行政等が協働して安全の向上に取り組むセーフコミュニティの考え方に基づく安全・安心なまちづくりを推進しており、通学路や保育園等の周辺における道路等の環境整備の重要性は十分に認識しております。 現状では、定期的な点検・確認を実施する中で、把握した危険個所の整備を計画的に実施することと併せて、子どもの登下校時の安全確保のため

	の「スクールガード」の配置及び交通安全教育の推進による子ども自身の交通安全意識の向上に努めております。 防犯カメラの設置等の対策については、平成 27 年度より、犯罪の予防等を目的とした防犯カメラの設置を行う地域団体等に対して、設置費用の一部を助成する制度を創設しており、有効に活用いただいております。 防犯カメラについては、犯罪の防止に有用であることは多くの方々が認識しているところですが、その一方で、知らないうちに自分の姿が撮影され、目的外に利用されること等に対して不安を感じる方がいるのも事実であります。 本市においては、「都留市防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」を策定し、プライバシーの保護に配慮した防犯カメラの設置及び運用を行っているため、当該ガイドラインを遵守する中で、防犯対策に資する対策及び環境整備を推進してまいります。
--	--